

飲水思源

町長 松岡市郎

恒久的な減税と暫定税率 何か変だ!?

最近の気になる話に「税金」がある。税金は自治行政の最もベースとなるものである。私たちは国や道に向かつてさまざまな要望や要請を行っているが、税金について地方交付税と税源移譲を除いてはない。税金体系そのものが極めて複雑であり、税金は国が定めた範囲内という考え方が定着しているためである。

しかし、ここ数年の税金について見ていると「なにか変だ!？」と感じる。例えば平成11年度から始まった定率減税は「1年限りの特別減税と異なり期限の定めのない『恒久的』なものとする」とし、「と言われたいが、この恒久的なものが平成18年度をもって廃止された。廃止の事由は「景気対策のための措置として緊急避難的なもの」で、景気回復が図られたためだと説明している。「景気が回復した」「生活がより豊かになった」などの実感は一般国民にはまったくくない。この恒久的な減税では担税力の最もある階層の最高税率も大幅に減税となっていたが、こちらはまったく手をつけられず恒久的なものとして処理されている。「何か変だ!？」。

恒久的なものより暫定の方が長いとは「何か変だ!？」。では広辞苑で調べてみると 恒久とは永久と書かれ、暫定とは臨時の措置となつてい

る。やっぱり日本語として捉えるなら「何か変だ!？」。全国の農村社会からお金が都市へ流れ、加えて子供の笑い声、泣き声や遊ぶ姿が消えてきている。農村社会は疲弊し、高齢化がますます顕著だ。仮に道路特定財源が一般財源化されれば、車の使用が多い地方住民が別に税金を負担するに等しい実質的な増税となり得る。一般財源化を主張するなら、石炭、石油ガス、航空燃料などに課されている目的税はどうなるのだろうか。「何か変だ!？」。

税金の根本は「公平・中立・簡素」で、担税力のある人への賦課である。地方分権化の時代、地方の財源確保は重要であるが、税金の根本が曲げられないよう、本当に抜本的に見直しを図ってほしいと声を上げなければいけない。

短歌

越して来て早くも一年春来たり石左も人等やさき
此の世紀あといくばを生なま多おまじき事多き世なれど
卯月の陽集めて赤きランドセル大気汚染など何処吹く風と
長生きをしても良きと何も無し日銀総裁金利を上げて
沖繩へ一緒に行くこと行くと決めて何年また夢のまま
早春のホテルのロビーにまどひて偽装の花のあざやかなれば
シボヤ玉ひびくところあるのちほけぬうちに千里をゆかな
子を背に懸命に生きし高齢者に温みが欲しい今の政治は
病む夫の言葉惜れぬ君なれど娘のうなずきも看取りのひと
短歌作り更年期を乗り越えて今は幼き生きがいとなり
「起きたの交わり言葉も嬉々として終りを知らぬ電話口かな
ふる里の早春の味やちんぼは霜にあたりて確りものあらず
何も彼も人任せとなりし生き甲斐なき言のあはれなり
輪の中で啼きとをあるやなむとも達磨もよもよのほあ

俳句

幸せも運んでくれる燕の巣
開く前に耳目賑わす桜かな
鯉のぼり挿さしませて風喰う
老残は見せぬ見事さ散る桜
巣立ちまで納屋の自転車乗れません
鳥の巣を護りし風の子守り歌
古巣二つ残る老いし大工の鉋屑
巣籠や抽斗あけて何としよ
鳥の巣や旅立ち忘れた一ト達
鳥の巣に青空夢みる卵ひとつ
鳥の巣や捨てた古着も織りこまれ

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|
| 那須 喜美 | 瓜生 昭枝 | 松倉 和子 | 岡澤 チズ子 | 笹田 富士子 | 矢沢 ますえ | 宮坂 敬子 | 清水 チヨ | 嶋崎 ミエ | 永江 栄子 | 中田 治子 | 岩田 ふじえ | 尾池 真沙子 | 井山 一文 | 山口 佐知子 | 石澤 清宏 | 澤田 久美子 | 松山 蓉子 | 小林 露葉 | 青野 公花 | 宮坂 紫雲 | 秋山 深雪 | 杉山ひろのり | 徳光 吐苦 | 杉山 りつ |
|-------|-------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|

文化交流館 新刊図書・ビデオ 案内

貸し出し期間は、図書は1人5冊まで14日間、ビデオは1人2本まで4日間です。返却期間を守りましょう(夜間返却窓口もご利用ください)。

めぐみ(教養・DVD)
政府拉致問題対策本部
昭和52年、当時まだ13歳の中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に行方分からなくなってしまう。その後20年以上も経って、北朝鮮当局により無理やり連れ去られたと判明した日本人拉致事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の様を描いたドキュメンタリー・アニメ。(25分)

スパイダーウィック家の謎 全5巻 (児童書)
作:ポト・ブランク/刊:文溪堂
古びたスパイダーウィック屋敷に引っ越してきたマロー、ジャレド、サイモンの三人兄弟とところが壁の中からは奇妙な音がしたり、知らない間におさができていたり、この屋敷はおかしなことばかり。そんなある日、ジャレドは隠し部屋から一冊の謎の書物を見つける。そこには屋敷の秘密を解く手掛りが…?

ビールボーイズ (一般書)
著:竹内真/刊:東京創元社
ビール工場の撤退のために憧れの茜が転校してしまうのを惜しんで、秘密基地に集った庄吉たち4人。茜を転校させてしまうビールとら存在へ復讐するために、皆でビールを…思えばこれが地ビール造りへの第一歩だった。12歳から30歳までの多感な時期にビールで結びつた友情と成長の軌跡。ビールが飲みたくなるエラム付き